

技術 ダマされない

弁護士
間川清

乗せられ、操られ、
ダマされないために…
弁護士が教える7つの盾



詐欺、悪徳商法、脅迫、
不当請求、虚偽の訴え…
ある日突然襲ってくる
罠からあなたを守る

法 研

はじめに

ダメしテクの巧妙化により、誰でもダメされ予備軍に！

「あれ、俺ってダメされている？？？」

ふとそう感じた私は、今置かれている状況を、私と同じく弁護士である友人に相談しました。話を聞いた友人は笑顔で答えました。

「1000%、ダメされてるね」

私は現在、埼玉県所沢市というところで、弁護士として法律事務所を経営しています。弁護士業務の傍ら、交渉術や謝罪術などをテーマにした本を執筆したり、多忙な毎日を送っています。これまで、弁護士という仕事柄、たくさんのダメされてしまった人からの相談や、詐欺師や山師などの海千山千の人たちとの交渉や裁判を経験してきました。そんな私ですから、人にダメされることに対する免疫は強く、そういうダメされることはないという自信がありました。しかしこのときは、あっさりとダメされてしまったのです……（このときの状況は、後ほど詳しくお伝えします）。

警視庁の調査によると、平成25年の振り込み詐欺の被害は、その前年の6割増加しており、被害金額も259億円と前年の5割増加となっているようです。それ以外にも、投資詐欺、和牛商法、ギャンブル情報詐欺など、新聞紙面でこういった詐欺事件のニュースを目につかない日はないと言つてもいいでしょう。

ダメそうとする人たちのテクニックは日々に巧妙化しています。多くの詐欺師に接してきた弁護士の私でさえ、前述のように簡単にダメされてしまうほどです。

ダメす側の人間の手口は悪質になり、被害金額が多い事件が増えています。一度でもダメされてしまふと、回復できないほどの被害を受けることもあります。また、ダメされたことで仕事を失う場合もあります。そうなったとき、前と同じくらいの待遇の仕事をもう一度確保できるでしょうか。こんな混沌とした時代を生き抜くためには、個々人が武器を持つ必要があるのは当然ですが、それ以前に自分の身を守るために盾を装備しなければなりません。防御を固めておけば、最悪負けることはないのです。

本書で使っている「ダメす」という言葉は、法律的に詐欺罪にあたるような、違法な詐欺行為だけを指しているわけではありません。もっと広い意味で、たとえば、必要な商品をうまいセールストークだけで買わせる場合のように、必ずしも違法ではないけれども、後で後悔するような選択をさせてしまう行為も「ダメす」という言葉に含めています。

このような広い意味の「ダメす」行為に対する防衛手段をもつていないと、今の社会では取り返しのつかない罠に陥れられてしまう可能性があるからです。

本書は「弁護士が教える7つの盾」というテーマで、ダメされずにこの世の中を生き抜くサバイバル能力を、読者であるあなたに身につけてもらうことを目標に執筆しました。

一つめの盾は、「ダメされてしまう人の心理法則を知る」ことです。これによって、なぜ人はダメされるのか、人の心理法則がわかります。

二つめの盾は、「ダメそうとする敵の戦略を知る」です。具体的な事例から実際にダメそうとする人が使うテクニックがわかります。

三つめの盾は、「ダメされないための心構え」です。ダメされない人になるために必要なマインドセットをお伝えします。

四つめの盾は、「ダメす相手への反撃方法」です。今現在ダメされそうな状況にある人は、すぐにこの章から読んで実践してください。

五つめの盾は、「ダマされてしまった場合の対処方法」です。残念ながらダマされてしまったときの最善の対応策を紹介しています。

六つめの盾は、「ダマされないための予防方法」です。具体的に実行できるダマされないための予防策をお伝えします。

七つめの盾は、「ダマされないための法律知識」です。難しく考える必要はありません。法律はうまく使えばあなたの身を守る最高の盾になります。

以上の七つの盾を身につけていればあなたはダマされない人になるでしょう。

各盾は、私が経験した具体的な事件、事例を交えて書いています。実在する人々の話です。

本書は、読み物として気軽に読むだけでダマされないための知恵が身につくお得な一冊になっています。本書を通じて一人でも多くの人に、ダマされない人生を送ってほしいと思います。

※本書に登場する事例の人物、設定、状況などは、事案が特定されないために一部変更して記載しておりますので、ご了解ください。

はじめに

ダマしテクの巧妙化により誰でもダマされ予備軍に！

盾 その1

ダマされる人の心理法則を知る

- ① ダマされる心理法則① 恐怖の法則
- ② ダマされる心理法則② 欲望の法則
- ③ ダマされる心理法則③ お返しの法則
- ④ ダマされる心理法則④ 一貫性の法則
- ⑤ ダマされる心理法則⑤ みんなと同じの法則
- ⑥ ダマされる心理法則⑥ 好意の法則
- ⑦ ダマされる心理法則⑦ 専門家の法則
- ⑧ ダマされる心理法則⑧ 残り一つの法則
- ⑨ 振り込め詐欺は見事にすべての法則が使われている

盾 その2

ダマそうとする敵の戦略を知る

- ① 「人の心を操る」方法が出回っている
- ② 意図的に「沈黙」を作り出す人に注意せよ
- ③ あなたはダマされやすい人リストに名を連ねている
- ④ 警察官も引っかかる妊娠詐欺の怖さ
- ⑤ 相手を「ダマす最強のツールは「〇〇の手紙」!?
- ⑥ 脅迫は「職場」と「自宅」と「家族」を知られることから始まる
- ⑦ 共通点がある人には気をつけて！
- ⑧ 褒められる=ダマされる、おだて商法の罠

⑨詐欺師は小道具を使う

盾 その3 ダマされないための心構え

- ①おいしい話を他人に教えることはない
- ②タダ飯はどこにもない
- ③思考停止＝ダマされる
- ④平気で人をダマす人がいる
- ⑤話が通じない人がいる
- ⑥「自分はダマされない」が一番危ない
- ⑦欲望をもつたときが一番危ない
- ⑧詐欺師ではなくあなたがあなたをダマしている
- ⑨ダマす人は「焦り」がある所を探している

盾 その4 ダマす相手への反撃方法

- ①とにかく即決しない!!
- ②上にいる团体がいないかどうか考える
- ③恐喝犯を一発で黙らせる「私、〇〇しています」
- ④とりあえず「ググる」ことが大切
- ⑤「鈍感」な人はダマされない
- ⑥「怒り」と「沈黙」を使いこなす
- ⑦一言でもいいから専門家に聞く
- ⑧王道だがやはり効果絶大「警察を呼ぶ」
- ⑨相手を質問攻めにする

盾 その5 ダマされてしまった場合の対処方法

①家族や友人、知人に相談する

②その一手間があなたを救う！ 記録や証拠を残しておく

③もう敷居は高くない！ 弁護士に相談しよう

④クリーニングオフ制度を利用する

⑤ダマされた人のかけこみ寺！ 消費生活センターを利用しよう！

⑥とにかくすぐに「取り消し・撤回」することを伝えよう

⑦誰でもすぐに使える内容証明郵便の使い方

⑧ダマされても諦めない！！

⑨警察へ相談する

盾 その 6 ダマされないための予防方法

- ①固定電話をなくしてしまう
- ②ダマそうとする相手と接触しない
- ③もし相手の言っていることが現実になつたら？ 紙に書く
- ④決定権を家族や友人に委ねる
- ⑤「自分から行動したこと」にしかお金を出さない
- ⑥他人の行動に期待しない
- ⑦すべてを記録する
- ⑧追う側の立場になつていなか確認する

盾 その 7 ダマされないための法律知識

- ①借金500万円から一気に資産家に!? 知っているかどうかでこんなに違う法律の知識
- ②知つてあおくべき法律知識は難しくない
- ③契約は一度成立しても「取り消し」「無効」が主張できる
- ④子どもでも契約はできる？ 未成年者の契約で知つておいてほしいこと
- ⑤無断録音は証拠として使えるのか？

- ⑥高齢者を守るためにには成年後見制度もある
- ⑦その借金、支払いは不要です!? 「時効」の最低限の知識をもつ
- ⑧離婚時には「これ」だけは知らないとダマされます
- ⑨知らないと大変なことになる!? 相続の法律知識

終わりに
ダマされるのはあなたが悪い!!

編集協力

表丁・外山尚志

本文デザイン・DTP・ホップボックス